

別添3

Q9:カルテを管理する上で困っていること <自由記述>

- ・紙なのでかさばる。
- ・探すのが大変。出先からでも簡単にPCなどで見られたらよい。(紙カルテ使用者)
- ・患者が少ないので管理上はあまり困ってない。
- ・来なくなって一定期間経過した患者のカルテ(スリープカルテ)の保管方法と場所。(紙カルテ使用者)
- ・長期間受診されている患者さんのカルテが嵩張ってきた時、保管スペースの確保が大変です。また 初診だけで来ない患者カルテの保管(一定年数は保管している)(紙カルテ使用者)
- ・データベース化できていない。(電子カルテ使用者)
- ・紙カルテを使用しているので、管理に困る。
- ・保管スペースの確保(紙カルテ使用者)
- ・紙カルテをのり付けするので分厚くなる。
- ・紙カルテはどんどん増えていくので今後保管場所を確保しなくてはいけないこと。
- ・いずれかは紙からデータに移行したいと考えています。
- ・何年も保管しておく場所を取る事(紙カルテ使用者)。
- ・紙カルテは最終来院後、一定の年数を経過した患者さんのカルテを探し出すのに手間がかかる。
- ・紙カルテが多く、収納場所を圧迫してしまうこと。
- ・紙ベースは劣化するのが早い(紙カルテ使用者)
- ・電子カルテ化したいが、コストや顧客情報の取り扱いにおいて理想的な業者がない。
- ・電子化して共有したいが、経絡や経穴を主体にカルテ記載するか筋骨系をメインに捉えているかで項目が決定しづらい。
- ・電子化したいが手間と費用がかかり進んでいない。
- ・自由に書いた方が早いし的確にできる。図を書いて患者に説明しやすい。
- ・間が空いて来られる(数年単位)患者さんのカルテを探す。(紙カルテ使用者)
- ・何も困っていない(紙カルテ使用者)。
- ・当院のように自由記述が多いカルテだと、施術者(記載者)によって書き方が大きく変わるので、ある程度項目化されている方が、後々カルテの集積等を行う際には便利ではないかと思っている。(紙カルテ使用者)
- ・紙ベースだと履歴を掘り起こすのが大変なので、電子化したいです。
- ・セキュリティが心配です。(紙と電子の併用者)
- ・紙が増える(紙カルテ使用者)。

- ・カルテを探す手間がかかる(紙カルテ使用者)。
- ・置き場所、何年来来していない方のカルテ出し。
- ・無料のものを使っていたが、使い勝手が悪く使用しなくなった。セキュリティーも脆弱である。
- ・記載内容が個別に違いすぎて、電子化するのが難しい。
- ・カルテ棚が場所を取る。必要なカルテを抜き出す時に探さないといけない場合がある。
- ・電子化が進まない。(紙と電子の併用者)
- ・カルテ数が増えて収納に困る。
- ・5年間の保存が3年ぐらいに短縮、又はマイクロチップ保存が出来ればと。(紙と電子の併用者)
- ・紙媒体の管理と保管。
- ・電子カルテ化したいが、音声入力でないと時間的に無理(紙カルテ使用者)。
- ・紙カルテの保管場所不足。
- ・古い紙カルテの処理の仕方。
- ・紙カルテがかさばって、置き場所がない。見つけるまでが時間がかかる。電子カルテに移行したい。が、金がない。
- ・患者情報の効率的整理及び持続的経過観察。(紙カルテ使用者)
- ・Google スプレッドシートを使いオンラインで管理しているので、PC とネット環境がないと見る事が出来ない。一度フォーマットを作ってしまうと項目の増減をしづらい。オリジナルで操作性が悪いが、月額制のカルテサービスも検討したが特に鍼灸に特化している感じがなかったので、今は外部サービスを使わずにコストをかけずにやっている。鍼灸に特化した電子カルテがあれば使いたい。
- ・紙なので、量が多くなり保管が大変である。また患者のカルテを探すのも手間。
- ・やはり紙カルテは保管場所のスペースが必要なこと、年単位で見直す時など不便を感じます。
- ・紙なので、過去の腰痛の症例を集めたり、年齢別、男女別などのデータを出すのが非常に手間がかかる。
- ・保存期間を決めていないので、かさばる。
- ・長期間通院がない方のカルテの管理(処分か保存か)
- ・50年近いものもあるので、古いものが変質し見づらくボロボロになる。
- ・紙媒体での保管に限界を感じている。紙の劣化やすぐに探すことができない。
- ・特にありません。〇〇〇〇の電子カルテはウェブ予約機能、患者管理機能、予約管理カレンダー機能(月、週、日)、等など、もちろん電子カルテ機能(カルテ項目パターンを複数作れて保存出来る。新患さんのカルテ作成もスムーズ)がついて優れものと思います。
- ・インデックスの形を通しナンバーの場合に、検索がしにくい点。(紙カルテ使用者)
- ・統一的指導

- ・紙媒体なのでとにかく管理に手間暇がかかっている。紛失しやすい。劣化しやすい。メリットはあまりない。
- ・量が増え、置き場に困る。
- ・データを取りたいと思っはいるが、いつも後回しになっている。専門業者にお願いするほどお金はかけられない。
- ・紙カルテをそのままExcelにしているので、管理はそれほど難しくない。データベース化出来れば、患者さんごとに傾向が掴みやすいかと思うが、それが出来ない。
- ・場所
- ・紙媒体は、倉庫が必要。
- ・PCのハードディスクの容量やクラウドの容量が今後足りなくなるのではないかという心配(紙と電子の併用者)
- ・紙カルテの保管場所
- ・整理するのが大変
- ・カルテの紛れ込みや紛失の可能性がある(紙カルテ使用者)。
- ・個人情報の管理方法など(紙カルテ使用者)
- ・幅をとる
- ・カルテ用語が様々あり、学校でも教えるべきと考えます。
- ・令和2年熊本県7月豪雨で、治療室が全壊。紙のカルテをなくしました。電子カルテの導入を考えていますが、月に3万円以上経費がかかります。なんとか、安くクラウドに保管できる電子カルテがないか探しています。
- ・増えていく物の管理方法、データとしての活用方法
- ・名前が違うところに入ってしまったたり、過去をたどるのが大変(紙カルテ使用者)
- ・分厚いカルテになった時、往診で持って行けないのはもちろん、施術所内でも重くて分厚くて取扱に困る。
- ・表現・理解してもらおう評価、言葉(紙カルテ使用者)。
- ・紙なのでかさばる。
- ・紙から電子への切り替え。
- ・患者数がふえてきたので、50音順のファイル管理が検索に時間が掛かる。違う管理にしたいと思う(紙と電子の併用者)
- ・紙カルテは紙厚が薄いと扱いにくい。
- ・症例をデータでまとめていないこと。
- ・複数施術者の治療方針がバラバラの為、管理・電子化(PCへ入力)する際に共通項目の作成が難しい(紙カルテ使用者)

・紙カルテのため、個人の治療や経緯の把握には問題がないが、複数の患者の治療経緯や治療結果を統合することが困難となる。

・かさばる

・外部メモリへはバックアップしているのだが、リアルタイムとはいかないため診療途中でパソコンの記憶装置がクラッシュしてしまわないかは常に不安。二度経験している。OSのバージョンアップについていけないので、ネットからは遮断しているが古いWindowsをそのまま使わざるをえない。

・紙のため保管場所を専有する、紙のため施術所内でカルテの運搬・所在管理が必要である。

・カルテの量が厚くなり大変です。

・整理整頓が旧式であり、システムティックとは言えない。(紙カルテ使用者)

・施術者のカルテ記載に関するレベル確保が難しい。

・患者の薬の情報や検査データなどを長期に保存することでカルテが厚くなる。

・保管場所

・場所を取る

・日に日にカルテの数が増えていき、保管場所に困っています。

・保管が大変

・PCで管理していて特に困ったことはない(紙と電子の併用者)。

・時間がかかること(紙カルテ使用者)

・紙のカルテが増えて保管場所が困りつつあります。

・紙カルテなので、置き場所が増える、カルテが厚くなること。

・電子カルテにしたいと思っているのですが、どれが良いのか現段階では迷っています。

・保管管理、記載事項が多い(紙カルテ使用者)。

・紙カルテは5年の保管義務で置く場所に困る。

・紙カルテの保管場所に困る。電子カルテの定期的なバックアップが面倒。(紙と電子の併用者)

・紙の管理

・やはり、保管場所に困ります。長く来院しない人のカルテを奥にしまってしまうと、整理してしまっていますが急な来院時に困ります。

・紙媒体なので整理が手間。数回利用のカルテをいつまで保管しておくか迷う。

・紙ベースで保存していると、スペースがなくなる。

・紙のカルテで用意に時間を要する点と保管するスペースに限りがある点。

・データを取りたい、振り返りを患者さんと共有したいと思う時に改めて時間を取り、まとめるという作業が必要となり子供も小さく手がかり余裕がないから出来ない。

・どんどん増えていき、場所をとる

・紙カルテが増え、その保存をどうするか、電子カルテの安全性。

- ・保管場所
- ・紙カルテの為、保存が場所を取る。
- ・治療院があまり広くないので、カルテの置き場のセキュリティについて困っている。
- ・置き場所が足りない。かといって、個人情報の塊を、簡単に廃棄出来ない。廃棄するのにも、費用がかなりかかる。犯罪が多いご時世なので、警備会社へ加入する、鍵付きのロッカーに保管するなどしないと、万が一、カルテが盗難にあうと、訴訟問題となるご時世であり、80%以上が小規模1人院長の鍼灸業界では、ここにコストをどこまでさけるのかが、正直、疑問である。
- ・紙での保管は場所をとる。劣化を招く。
- ・紙カルテの保管場所
- ・思っていたより紙がどんどん増える。
- ・電子化したい。
- ・紙カルテが増えてくると保管場所の確保が心配
- ・カルテの保管場所
- ・保管場所
- ・数が多く探し出す手間がかかる。
- ・管理場所に困っている。
- ・紙から電子カルテに移行中で入力作業の労力
- ・紙なので、年々増えて管理が大変、しかし、電子にはパソコン操作が不慣れで時間的に余裕がない。
- ・電子カルテ化してから保管など一気に改善した。
- ・紙なのでかさばる。探すのに手間取る。
- ・時間の経過でカルテを保管するスペースが増える。
- ・保存コスト